



ペンペン草



塩尻要約筆記グループ機関紙 73 号 : 2025 年 9 月

今年の暑かった夏も やっと ひと段落。過ごしやすくなりましたね。
2025 年度前半のペンペン草の機関紙です。

～＊～新会員紹介～＊～

昨年 9 月のパソコン班への 3 名の入会に続き、今年度は手書き班にも 3 名の方が入会されました。仲間が増えるのは、うれしいですね。
今年度入会の皆さんから自己紹介のご挨拶をいただきました。

手書き班 K

今年の 6 月からペンペン草に入りました K です。
令和 5・6 年の要約筆記者養成講座手書きコースを受講し、今年度はパソコンコースを受講しています。
要約筆記を知ったきっかけは受講していた手話奉仕員養成講座のお知らせで要約筆記が体験できると知り参加したときです。初めて参加し、とても楽しかったので要約筆記者養成講座を受講してみようと思いました。今の目標は要約筆記者認定試験に合格することです。趣味は読書、ライブへ行くこと、観劇です。
まだまだできないことが多いですが、よろしくお願いいたします。

手書き班 H

初めまして、木曽町在住の H です。木曽の要約筆記サークルにも所属しています。
昨年 6 月からペンペン草手書き班の例会に参加するようになり、今年度から入会させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。
私は「要約筆記」という言葉すら知らない状態で、要約筆記を始めました。きっかけは、社協のお知らせにサークル主催の入門講座の受講募集が載っていて、それが目に留まったことです。「要約筆記って何？そんなのがあるんだ。」と興味津々で参加しました。もっと勉強してみたくなり、県の養成講座に通うようになったのですが、受講の何回目かで思ったこ

とは「えらいものに手を出してしまった！」でした。

数年かけて何とか統一試験に合格したものの、上手く書けたのではないかなどと思えることは一度もありません。聴きながら要約して読みやすく書くことの難しさを痛感しています。お手本となる優しい先輩方(入会を決めた理由です)から学び、まだまだ伸びしろがあると自分を励ましなが、長く要約筆記と向き合っていきたいです。

例会後に、美味しいお店でランチをするのも楽しみです。木曾にはないので・・・。

手書き班 T

私は、多趣味で、料理、旅行、ドライブ、映画、読書、手話、バドミントン等々です。一応、多少英語もできます。要約筆記者資格を取得して、副業をしたいと思っております。どうぞ、よろしくお願い致します。



今年も 手書き班主催の筆談カフェを開催しました。

～＊～筆談カフェ開催～＊～

機関紙担当手書き班 H

5月21日(水)、筆談カフェを開催しました。

参加者は、難聴者 3名、ペンペン草以外の方 6名、ペンペン草会員 9名の総勢 18名。例年通り、筆談方法の説明をしたあと、お隣同士で文字でのおしゃべりが始まりました。難聴者の参加が少なかったのが、開催前は少し心配でしたが、難聴者同士も熱心にお話しされており、難聴者も こういった場を必要とされているのだなと感じました。

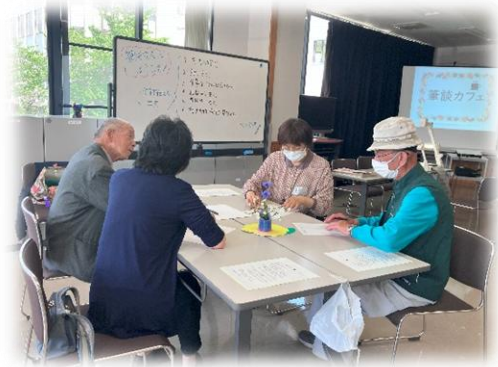
難聴者の感想

- ・知らない人と楽しく話げた。
- ・書くと伝わりやすくて良い。
- ・筆談も個性があつた。
- ・難聴者と要約筆記者で、意見交換ができるとうい。

健聴者の感想

- ・傾聴してもらえた。貴重な時間だった。
- ・緊張していたが、楽しかった。
- ・丁寧に書いてしまったが、短くすることがわかつた。

今回も、市民タイムスと MG プレスに取材をしてもらい、新聞に記事が掲載されたので、要約筆記の PR にもなったと思います。



ペンペン草 合同学習会に 信州難聴者協会理事長 宮崎さんをお招きしました。

～＊～合同学習会～＊～

手書き班 M

8 月 2 日にペンペン草の合同学習会で信州難聴者協会理事長の宮崎進さんのお話を聞きました。

ペンペン草以外にもたくさんの方が参加していて、総勢 40 名。会場はいっぱいになりました。

「人工内耳を知ろう」というテーマで次のような内容でした。

1. 聞こえの仕組み
2. 人工内耳の仕組み
3. 人工内耳の普及とメーカーについて

4. 装用効果について
5. 装用するまでの経過、手術、リハビリ
6. 装用効果と限界について
7. アクセサリーなど周辺機器の活用

映像も使いながらの、とても分かりやすいお話でした。お話を聞いて、私が印象に残ったことを書きたいと思います。

- ・小児への人工内耳の適応は、体重 8 キログラム以上で可能。蝸牛の大きさは成人してもあまり変わらない。
- ・現在では、人工内耳は両耳装用も可能である。メリットとして、音の方向感覚が改善される。また、臨場感も出てくる。
- ・人工内耳は、術前に聞こえていた期間が長いほど効果が大きい。
- ・人工内耳装用者と話すときに心掛けてほしいこと。
「ゆっくり、はっきり、口元を見せて、笑顔で！」

以上、宮崎さん自身の体験を含めて、心に残るお話でした。



講演会終了後、宮崎理事長とペンペン草メンバーで、中信会館 龍胆で交流会を行い、宮崎理事長にいろいろな質問をして楽しいひと時を過ごしました。



東京 2025 デフリンピックが 11 月 15 日～26 日 に開催されます。
塩尻市では、関連する様々なイベントが開催されました。

デフリンピックとは？

デフリンピックとは、デフ+オリンピックのこと。

デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」です。
国際ろう者スポーツ委員会(ICSD)が主催し、4 年毎に開催されるデフアスリートを対象とした国際スポーツ大会です。

東京 2025 デフリンピックは、100 周年の記念すべき大会であり、日本では初めての開催になります。

国際手話のほか、スタートランプや旗などを使った視覚による情報保障が特徴です。

～＊～東京 2025 デフリンピック 応援イベント～＊～

◆東京 2025 デフリンピック全国キャラバンカー巡回◆

手書き班 F

今年は、日本で初めて行われるデフリンピックがあります。

開催を前に、「東京 2025 デフリンピック応援イベント」が各地で行われて、長野県内もキャラバン隊が、8 月 18 日上田市をスタートし、8 月 21 日に長野県庁まで向かいます。

県内 2 日目の 8 月 19 日に、塩尻市役所正面玄関前で応援イベントが行われました。

塩尻市長さんの手話での挨拶があり、塩尻市聴覚障害者協会会長の挨拶のときには、長野県からデフリンピックに参加する選手やスタッフの紹介もありました。

選手 6 名、スタッフ 2 名の 8 人が東京に行かれるとのことでした。

各競技の選手の活躍が楽しみです。

最後に、塩尻市聴覚障害者協会 森下さんから、ミニ手話講座として「東京 2025 デフリンピック 応援に行こう」の手話を教わり、イベントに参加した全員で手話での応援をしました。



9月23日(手話の日・手話言語の国際デー)は、3つのイベントが開催されました。

1. 映画「みんなのデフリンピック」上映(えんぱーく)

2. 日本代表選手のトークショー(えんぱーく)

藤川彩夏さん(デフ水泳元日本代表選手)、星河真一郎さん(デフサッカー日本代表選手)によるトークショー。

コーディネーターの(朗読士)池内のりえさんの進行で、お二人のデフスポーツとの出会い・日常生活での苦労・デフリンピックで得られたもの・今後めざすもの などのお話を聞くことができました。

昔は、デフリンピックの出場は学校の公欠がもらえなかったり、ワールドカップへの出場は自己負担だったりの苦労もあったそうですが、現在では改善されたそうです。お二人のお話からは、勝つことへの強い気持ちが感じられ、また世界へ出ていくことによって、多くのことを得られたのだなと思いました。

お二人とも、どの質問にも終始しっかりとした信念を持った話しぶりで、現役選手の星河選手は、「絶対に優勝を！」とおっしゃっていました。

デフリンピックが楽しみです。

3. ブルーライトアップセレモニー

9月23日は、「手話の日」(今年6月に「手話施策推進法」によって定められました)・「手話言語の国際デー」です。

昨年同様、塩尻駅がライトアップされました。

今年も塩尻市長が手話で挨拶。塩尻市聴覚障害者協会の森下さんから「手話の日 手話言語の国際デーin塩尻 ブルーライトアップ」の手話を教えてもらって、点灯となりました。

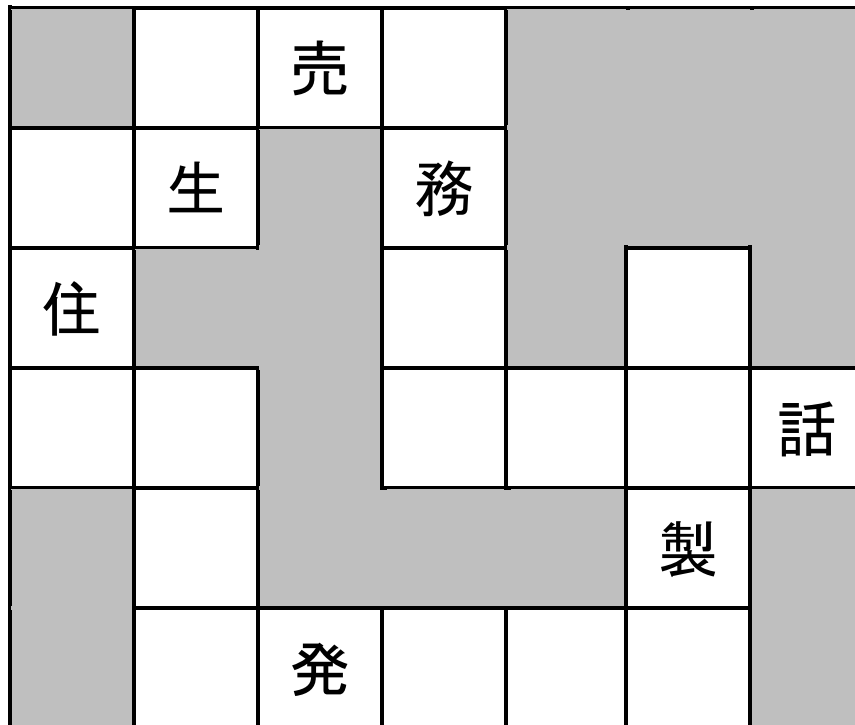


頭の体操

クイズに挑戦！

◎熟語スケルトン

上から下、左から右に読むと熟語になるように、リストにある漢字をマスに入れてください。
リストの漢字は1回ずつしか使えません。



漢字リスト

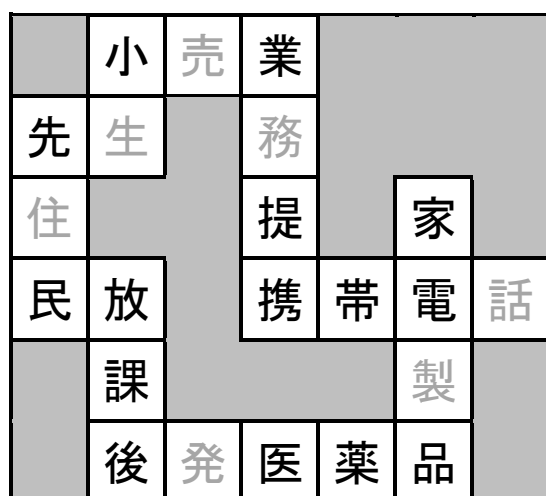
家 先 後 堤 薬 民 品 携
電 放 帯 課 業 医 小

◎難読漢字 水中の生き物の読み方を教えてください。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| ①海豚 | ②鮫鰐 | ③海豹 | ④鱧 | ⑤海星 |
| ⑥鰐 | ⑦海月 | ⑧蜆 | ⑨海栗 | ⑩栄螺 |

クイズの答え

◎熟語スケルトン



◎難読漢字

- ①イルカ ②アンコウ ③アザラシ ④キス ⑤ヒトデ
⑥ブリ ⑦クラゲ ⑧シジミ ⑨ウニ ⑩サザエ

機関紙発行にあたり、いつも皆様にご協力をいただき、ありがとうございます。

2025 年度後半にも機関紙の発行を予定していますので、原稿等のご協力をお願いします。

また、掲載したい記事等あれば、ぜひ、機関紙担当者に声を掛けてください。

まだ寒さを感じないうちから、インフルエンザなどが流行しているようです。どうぞ自愛ください。

今後とも よろしく願います。(機関紙担当手書き班 H)